


# カーリングボウリング

「氷上ボウリング」は、氷上でおこなうボウリングです。難しいテクニックはいりません。初心者でも楽しむことができます。

対象	小学生以上（必ず大人の方が同伴してください）	
所要時間	1 時間	
準備	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 事務室に実施する旨を連絡し、職員とともに倉庫へ行きます。</li> <li>② ストーン・ヘルメット・ピンを受け取ります。</li> <li>③ 職員が三角塔広場倉庫で道具の受け渡しと取り扱い上の留意事項を説明します。</li> <li>④ 準備運動をする。</li> </ol>	
あそび方	<p><b>ボウリング①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1レーン2～4人（状況によりそれ以上でも可）</li> <li>・ 10本のピンをカーリングストーン（または白い円柱形の漬け物石）を滑らせて倒す。</li> <li>・ 通常のボウリングのようにスパアやストライクの加点はせず、実際に倒した本数の合計のみで勝敗や順位を決める。（1投目で6本倒れて4本残ったら、1フレは6本計上。残った4本をスパアとして2投目にせず、倒れた6本を元に戻して、次の人の1投目とする。）</li> <li>・ 10フレまで行わなくても、状況により5フレなど短くしてよい。</li> </ul>	

<p>あそび方</p>	<p><b>ボウリング②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人連続して2投する。1投目はボウリングのピンに当てず、手前に止めるようにする。 (1投目が直接ピンに当たったら、その時点で2投目ができず、1フレは0本となる。)</li> <li>2投目は、1投目のストーンに当てて、はじかれた1投目のストーンでピンを倒す。倒したピンの本数が1フレの本数として計上する。 (2投目が1投目のストーンに当たらず、直接ピンを倒した場合は、1フレは0本となる。) (2投目が1投目のストーンに当たり、さらに2投目のストーンがピンを倒した場合は、その本数も加えて計上できる。)</li> <li>以下、ルールや点数は、上記の<b>ボウリング①</b>に同じ。</li> </ul>
<p>コート の 場所</p>	
<p>留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ヘルメットを必ずかぶること。</li> <li>◇氷上では絶対に走らないでください。</li> <li>◇ボウリングのピンの向こう側・横に人は立たないでください。 (はじかれたピンが悲惨することがあります)</li> <li>◇カーリングストーンをスタート位置に戻すときは、ゆっくり滑らせて戻す。</li> <li>◇終了したら道具は自分たちで元の場所に戻し、氷上をほうきで氷の削りかすを隅に掃きよせてください。</li> <li>◇道具を倉庫へ戻したら事務室へ終了したことを伝え、職員の確認をうけてください。</li> </ul>